

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 北海道財務局長

【提出日】 平成30年1月31日

【会社名】 株式会社メディカルシステムネットワーク

【英訳名】 MEDICAL SYSTEM NETWORK Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 田 尻 稲 雄

【本店の所在の場所】 札幌市中央区北十条西二十四丁目3番地

【電話番号】 011(612)1069(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員財務部長 平 島 英 治

【最寄りの連絡場所】 札幌市中央区北十条西二十四丁目3番地

【電話番号】 011(612)1069(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員財務部長 平 島 英 治

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成29年10月1日付で、当社を存続会社、当社の連結子会社であった株式会社システム・フォー（以下、「システム・フォー」という。）、株式会社ファーマホールディング（以下、「ファーマホールディング」という。）及び株式会社日本レーベン（以下、「日本レーベン」という。）を消滅会社とする吸収合併を行いました。これに伴い、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19号第2項第12号の規程に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（1）当該事象の発生日

平成29年10月1日

（2）当該事象の内容

提出理由に記載の通り、当社は平成29年10月1日付で当社の連結子会社であったシステム・フォー、ファーマホールディング及び日本レーベンと合併いたしました。

これに伴い、合併効力発生日（平成29年10月1日）において、消滅会社であるシステム・フォー及びファーマホールディングから受け入れた純資産と当社が保有していた子会社株式（抱合せ株式）の帳簿価額との差額を「抱合せ株式消滅差益」として特別利益に計上いたします。

また、合併効力発生日（平成29年10月1日）において、消滅会社である日本レーベンから受け入れた純資産と当社が保有していた子会社株式（抱合せ株式）の帳簿価額との差額を「抱合せ株式消滅差損」として特別損失に計上いたします。

（3）当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、平成30年3月期の当社個別業績において、抱合せ株式消滅差益として3,875百万円を特別利益に計上し、抱合せ株式消滅差損として753百万円を特別損失に計上いたします。なお、システム・フォー、ファーマホールディング及び日本レーベンは当社の連結子会社であったため、連結業績に与える影響はありません。

以 上